

中央と地方

胆沢区／門脇 芳裕 さん



私生活では珍しく、6月と9月に東京へ2度ほど足を向ける機会がありました。岩手に住んでいますと、テレビで見るニュースや社会の流れが他人事に感じられます。

6月時は親戚の結婚式に呼ばれ、「消費税8%がいよいよ本格的にスタートか否か」の時でした。少しの時間でしたが、銀座に足を向けてきましたが、「消費税アップ前：」の文字に、人や社会が流れたように感じられました。9月時は「東京オリンピック開

次の議会定例会は
11月29日(金)の開催予定です
皆様の傍聴をお待ちしております。

病気になって思うこと

衣川区／菅原 桂子 さん



私は十二年ほど前から水沢病院へ通院しています。予約制とはいえ採血後、結果待ちに90分前後は待ちますが、一日で済むので仕方なく病院にいる方々を見ながら時間をすごします。診察が早く終わるとすごく儲かった感があり、そういうない時は、まあ仕方ないかと思うようになりました。特に総合病院は、気力、体力、忍耐力の三つがないと通えません。高齢者になるとさらに、交通手段、付添い人が必要となります。今、診療所の無床化が問われ、外来診療の充

私もひとこと

「催決定」で、研修先の築地では、すでに5～7年先のスケジュールが始まっているようでした。

今の生活で社会の流れを感じることは、恥ずかしながら「東京電力の風評被害」程度になっています。今後は岩手に住みながらも自分なりに感じて生きていきたいものです。

実化が課題となっていますが、医師不足の解消だけが充実化に繋がるのではない、という事は現場のことだと思います。幅広い診療へ医療スタッフも充分理解していることだと思います。幅広い診療への取り組みが地元の診療所にとぼしいと、大きな病院に回されるといつた敬遠する気持ちを実感してしまいます。病気なのに通院するための気力、体力、忍耐力を鍛えなければならぬ市の医療体制は、いつまで続くのでしょうか。高齢化が進む中、早急に対処をお願い致します。

定例会インターネット中継がご家庭でも

インターネットが使用できる環境の方は、ご自宅でもライブ中継・録画中継をご覧になれます。



詳しい内容については、ホームページで紹介していますので、是非ご覧ください。

奥州市議会

検索

アドレスは
<http://www.city.oshu.iwate.jp/htm/gikai/>

議会開会中は、どなたでも議会を傍聴することができます。
9月定例会の傍聴者数 計90人（延べ人数）

議会広報		編集委員会	
委員長	菅原 明	副委員長	小野寺隆夫
委員	菅原 千葉	佐藤 飯坂	由和 一也
藤田 慶則	中西 秀俊	佐藤 郁夫	由和 一也

天高く馬肥ゆる秋：郷土の穏やかな情景が懐かしさになります。曆を無視した近年の気候の激しさは、私たちの生活も地域の問題でもあります。温暖化にして問題の解決が複雑になってきて、その対応策に翻弄（ほんろうさせ）られています。だからといって、私たちはその対応策等も、また食料やエネルギー（燃料）、雇用や産業の問題でもあります。私たちの生活も地域の問題でもあります。温暖化にして問題の解決がいつた敬遠する気持ちを実感してしまいます。病気なのに通院するための気力、体力、忍耐力を鍛えなければならぬ市の医療体制は、いつまで続くのでしょうか。高齢化が進む中、早急に対処をお願い致します。

市議会においても、財政問題から始まって医療、介護、地域雇用、産業、教育そして放射能問題等々、沢山の課題を抱えながら、市民にとつてより良いものとのを導くために、より多くの市民の考え方を聞きながら、議論を大事にしています。各委員会においても、議論を大事にして合併して8年、「合併して良かつた」と言われる郷土・地域社会を創るために、議員としての責務を果すべきことを肝に命じています。

（編集委員 千葉 悟郎）

あ・と・が・き